

茎数少なめ！ 浅水管理で生育量の確保を

代表電話：0258-38-2557

E-mail：ngt111440@pref.niigata.lg.jp

【コシヒカリ調査ほの生育状況（5月29日現在、管内24か所平均）】

草丈	：	22 cm	（指標値比	92 %	= やや短い）
茎数	：	78 本/m ²	（指標値比	89 %	= 少ない）
葉数	：	4.6 葉	（指標値差	- 0.3 葉	= 並）

○ほ場間差があります。遅れずに中干しを開始するためにもほ場で最終確認を行いましょう。

○5月10～11日の強風に加え、ワキの発生が早く、全般的に分げつの発生が緩慢になっています。

【今後の管理】

- ・活着後は、浅水管理で茎数の確保に努めましょう。
- ・高温が続いたため、ワキが発生しています。適宜、水の更新や夜間落水の実施を行いましょう。
- ・コシヒカリは、田植え後25日に茎数を確認し、遅れずに中干しを開始しましょう。

1 良質な茎の早期確保

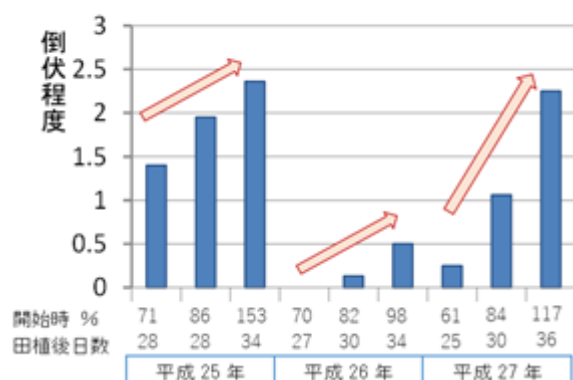
- (1) 活着後は水深2～3cmの浅水管理により、地温上昇に努め、分げつの発生を促しましょう。
- (2) 昨年秋は、ひこばえの発生量が多く、ワキ（土壌から発生するメタンや硫化水素などのガス）の多発生に注意が必要です。ワキの程度が大きくなると根腐れや生育停滞が懸念されるため、発生が多い場合は水の更新や夜間落水によるガス抜きを行いましょう。
- (3) 除草剤散布後7日間は止水とし、落水やかけ流しはしないでください。

2 中干しは遅れずに実施する

【主な中干しの効果】

- ・過剰な分げつを抑え、適正な生育量となることで品質向上に役立つ
- ・下位節間の伸びを抑え、倒伏を防止する
- ・土壌に酸素を供給し、根を元気にする
- ・収穫時にコンバインで作業しやすいよう、地固めをする

(1) 本格的な梅雨前に地固めを行いましょう。中干し開始が遅くなるほど、成熟期の倒伏程度は大きくなります。



中干し開始時期が遅くなると倒伏が増加する

図 中干し開始時期と成熟期の倒伏 (作物研究センター)

※有機 50%肥料栽培、平成 25～27 年。開始時%は目標穂数 (350 本/㎡) に対する中干し開始時の茎数の比率。田植後日数は中干し開始時期を示す。

(2) コシヒカリは田植後 25 日に茎数を確認し、目標穂数の 70%を確保したら中干しを開始しましょう。

高地力などにより、茎数過剰や倒伏が懸念される場合は、より早めの目標茎数 60%で中干しを開始しましょう。

表 1 目標穂数と中干し適期までの日数のめやす (コシヒカリ)

目標穂数 (本/㎡)	植付株数 (株/坪)	中干し開始 めやす (株あたり茎数)	中干し適期までの日数のめやす							
			1株あたり平均茎数(本/株)							
			9	10	11	12	13	14	15	16
350	50株	16本	7日後	6日後	5日後	4日後	3日後	2日後	1日後	本日
	60株	13本	5日後	4日後	3日後	1日後	本日	本日	1日前	2日前
340	50株	16本	6日後	5日後	4日後	3日後	2日後	1日後	本日	本日
	60株	13本	5日後	3日後	2日後	1日後	本日	1日前	2日前	3日前
320	50株	15本	6日後	5日後	4日後	2日後	2日後	1日後	本日	1日前
	60株	13本	5日後	3日後	2日後	1日後	本日	1日前	2日前	3日前

※長岡地域コシヒカリ生育調査 7 地点の 10 年間 (平成 26 年～令和 6 年) における 5 月 30 日～6 月 20 日の期間の移植後日数と茎数の関係から試算。

※ 4 本/株の場合

田植後 25 日に各ほ場の平均的な株の茎数を数えましょう。



- ・分げつは葉の内側 (主茎側) から出てきます。
- ・写真は、分げつ 2 本+主茎で、茎数 3 本。4 本/株植えだと 12 本/株となります。



(例) : ウチは、
目標穂数 350 本/㎡で、
60 株セットだから、
今 12 本/株だと、明日が中干し適期だね

中干し適期では、1 日 1 株あたり約 1 本以上の茎数が増加することもあるので、中干しは遅れずに実施しましょう！

中干し適期は、条の先まで見通せる時期です。



○中干し適期



×遅い

(3) コシヒカリ以外の品種は目標穂数に応じて、下表をめやすに行いましょう。多収栽培の中干しは、コシヒカリよりやや弱めで、梅雨入り前に地耐力がつく程度とし、茎数を確保しましょう。

表3 目標穂数と中干し開始時期のめやす（コシヒカリ以外）

品種	目標穂数 (㎡当たり穂数)	目標穂数の80% (㎡当たり穂数)	植付株数 (坪当たり株数)	中干し開始めやす (株当たり茎数)
こしいぶき	400 本	320 本	60 株	18 本
五百万石	325 本	260 本		14 本
ゆきん子舞	470 本	376 本		21 本
ゆきみらい	380 本	304 本		17 本

(4) 中干しの程度は田面に小ヒビが入り、足跡が付いて歩ける状態をめやすとします。

- ・転作あとや土壌が肥沃な地帯、生育量が大きく倒伏する恐れのあるほ場では、早めに中干しを始め、強めに干しましょう。
- ・遅くとも出穂期1か月前をめどに終了しましょう。



4 溝切りは確実に実施する

- (1) 溝切りは中干しの効果を高めるとともに、異常高温等の緊急時のかん水や、秋の長雨による停滞水の排水を可能にします。
- (2) 溝の間隔は約3m（10条に1本）程度、溝の深さは10cm以上とします。タテ溝とヨコ溝は連結し、必ず水口と水尻をつなげましょう。また、必要に応じて手直しを行いましょう。

5 補植苗はすみやかに処分する

- (1) 補植苗をほ場に放置すると、いもち病の伝染源となります。すみやかに処分しましょう。
- (2) いもち病多発生地や、わたぼうし・新之助等のいもち病に弱い品種で箱施用剤を使用していない場合は、本田で必ず予防的な防除を実施しましょう。



管内生育調査ほ結果(令和7年5月29日現在)

品種	地域名		本年 移植日	草丈		茎数		葉数	
				本年 (cm)	指標比	本年 (本/㎡)	指標比	本年 (葉)	指標差
こしいぶき	長岡東	一発	5/6	23	105%	87	87%	5.2	0.2
	長岡西		5/2	17	77%	76	76%	4.6	-0.4
	越路	一発	5/10	24	109%	108	108%	5.3	0.3
	中部	分施	5/6	24	109%	144	144%	5.4	0.4
	北部	分施	5/5	21	95%	84	84%	5.0	0.0
	北部	分施	5/6	25	114%	104	104%	6.3	1.3
	見附	一発		29	132%	76	76%	5.8	0.8
	平均		5/5	23	105%	97	97%	5.4	0.4
コシヒカリ	長岡東	分施	5/10	22	92%	66	73%	4.8	-0.1
	長岡東	分施	5/12	26	108%	81	90%	4.3	-0.6
	長岡東	一発	5/10	24	100%	92	102%	4.7	-0.2
	長岡西	一発	5/10	25	104%	74	82%	4.3	-0.6
	長岡西	分施	5/14	17	71%	81	90%	4.1	-0.8
	栃尾	分施	5/15	22	88%	79	105%	4.5	-0.3
	栃尾	分施	5/12	27	108%	87	116%	5.3	0.5
	越路	一発	5/10	15	60%	85	94%	5.0	-0.2
	越路	分施	5/19	18	72%	57	63%	4.2	-1.0
	越路	一発	5/13	30	120%	68	76%	4.5	-0.7
	中部	一発	5/5	25	100%	88	98%	5.1	-0.1
	中部	分施	5/11	23	92%	60	67%	4.7	-0.5
	北部	一発	5/4	26	104%	74	82%	4.8	-0.4
	北部	分施	5/11	20	80%	133	148%	4.4	-0.8
	北部	一発	5/5	23	92%	106	118%	5.5	0.3
	中之島	一発	5/6	27	108%	70	78%	5.5	0.6
	中之島	分施	5/5	34	136%	83	92%	5.6	0.7
	見附	一発	5/18	15	60%	83	92%	3.6	-1.3
	小国	一発	5/12	17	71%	67	74%	5.0	0.4
	小国	一発	5/12	27	113%	68	76%	4.7	0.1
	小国	一発	5/20	12	50%	57	63%	3.5	-1.1
	小千谷	一発	5/16	17	85%	56	70%	4.5	0.0
	小千谷	一発	5/13	20	100%	75	94%	5.0	0.5
	川口	一発	5/23	14	70%	77	96%	3.0	-1.5
	平均		5/11	22	92%	78	89%	4.6	-0.3
	平場 平均※		5/7	23	92%	81	90%	4.7	-0.4
	中山間 平均※		5/14	20	87%	71	86%	4.4	-0.2

※長岡地域、越路地域、三島中部地域、三島北部地域、中之島地域、見附地域の6地域を平場、残りの4地域を中山間地に分類。